

## ★ 関係機関に意見・要望活動を展開

### (1) 令和4年度「長岡市要望」

#### ①米百俵プレイス(仮称)「B街区：米百俵棟東館」の地元企業に配慮した工事発注に関する要望(6/6)

■長岡市長へ要望書を提出。(7/6 長岡市長より回答書を受領)

- 発注者の長岡市と受注者の立場にある地元産業界とが、B街区：米百俵棟東館が有している「長岡の経済・産業100年の計の礎」という歴史的意義を共有し、相互理解と協調・団結のもと、地元企業に配慮した工事発注の体制で、B街区：米百俵棟東館の建設が推進できるよう要望。



#### ②地域経済を支える中小企業の事業継続、並びに

#### 都市間競争に打ち勝つ「選ばれるまち長岡」の実現に向けた要望(9/2)

■長岡市長へ要望書を提出。(10/4 長岡市長より回答書を受領)

- コロナ禍・物価高騰の影響を強く受けた中小企業の事業継続、並びにビジネスモデル変革への取り組みに対する支援拡充
- 人口減少社会において都市間競争に打ち勝つ為の施策の拡充と、長岡市の持続的成長に向けた官民一体の推進体制構築



長岡市：磯田市長へ要望

#### (2) JR東日本への要望(8/26)

■新潟県鉄道整備促進事業協議会として要望。

- 長岡～新潟間 上越新幹線Wキップの復活
- 長岡～越後湯沢間 上越新幹線Wキップの販売

#### (3) 新潟県知事要望(10/18)

■令和5年度新潟県の産業振興施策に関して、新潟県商工会議所連合会として要望。

#### (4) 地元選出の与党国会議員への税制改正に関する陳情(11/15)

■中小企業の自己変革への挑戦を後押しする税制支援について、衆議院議員の泉田裕彦氏、鷲尾英一郎氏に要望書を提出。

## 1. 事業継続、成長支援

### (1) 伴走型経営支援事業

#### ①事業承継支援事業

■管内小規模事業者の円滑な事業承継を支援。 相談対応 34件(36件)

#### ②創業者クラブ(対象：創業5年以内の経営者)

■「事業の継続と成長に向けたネットワークづくりをしよう！」をテーマに開催。

💡登録メンバー35名(20名)



#### ③制度改正等の課題解決環境整備事業(日本商工会議所委託事業)

■制度改正への対応として、中小・小規模事業者の経営力強化支援事業を実施。

①専門家相談6回、7件(20件) ②セミナー開催2回、参加者141名



#### ④事業環境変化対応型支援事業(日本商工会議所委託事業)

■新型コロナウイルスに関する事業者支援等として相談会を開催。

💡①22回開催、相談件数45件(20件)、フォローアップ相談16件 ②セミナー開催5回、参加者336名



6/28 第2回創業者クラブ

#### ⑤専門相談事業

■補助金申請支援

補助金名	募集回	申請件数	採択件数	採択率 当所(全国)	備考
① 国：小規模事業者持続化補助金<一般型>	第7～11回	39 (審査中含)	16	67% (65%)	審査中15件
② 国：事業再構築補助金	第5～9回	10 (審査中含)	2	22% (47%)	審査中1件
③ 国：地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業補助金	第1回	1	1		
④ 新潟県：新事業チャレンジ補助金	第1～3回	102	101		取り下げ1件
⑤ NICO:U-Iターン創業応援事業	第1～2回	1	1		
⑥ 消費喚起・需要拡大プロジェクト応援事業補助金	第1～4回	22 (審査中含)	11		審査中9件
計		175	132		

■支援金申請支援 事業復活支援金 109件

■窓口での無料専門相談 💡相談件数98件(80件)

■専門家派遣 13件(20件)

①エキスパートバンク 2件 ②よろず支援拠点 9件 ③中小企業119 1件 ④当所専門家派遣 1件

■経営指導員9名による相談対応 4,800件(訪問2,557件、窓口2,243件)



### ⑥マル経等利用促進(事業者の資金繰り支援対応)

推薦件数12件(20件)、融資総額7,270万円 ※一般マル経2件、コロナマル経10件

### (2) 健康経営普及・促進

■健康経営セミナーを開催する他、従業員の健康増進に向けた取り組みを支援。

セミナー参加者90名(延べ200名)、💡健康宣言企業73社(60社)



ポキパスクーポン



### (3) 販路拡大支援事業

#### ①ポッキリパスポート・プレミアム(9/1～11/30)

■個店の販促・消費喚起を目的に、税込ポッキリ価格でお得なサービスを展開するキャンペーンを実施。

参加店で使えるクーポン(3,000円分)付の冊子約11万部を市政だよりと一緒に配布した。

💡参加店舗数358店舗(300店舗)、💡個社支援9社(6社)

💡利用件数163,870件(83,000件)、クーポン換金率50.2%(55%)

#### ②第6回ながおかビジネスマッチング個別商談会(9/15)

■中越地区4商工会議所主催によりハイブ長岡において、事前お見合い方式にて対面で開催。PR展示コーナーも併設し、活発な商談・情報交換が行われた。

エントリー174社(うち新規47社)(200社)、

商談件数211件

9/15 個別商談会



#### ③販売促進事業(5月～2月)

■ものづくり技術をPRするため、NAZE・長岡市と連携して「鉄道技術展・大阪2022」に共同出展。💡出展企業数5社(4社)

■「ながおかクオーレ祭り」を開催の他、「ながおか花火館周年催」、「フードメッセ in にいがた2022」「NIGATA 越品プロジェクト2022」「feelNIPPON」に出展し、会員企業の販売促進を支援。

7回合計：出店店舗数延べ53店舗、売上421万円、来場者6,401名

後日商談等29件(出店者数100社、売上金額1,200万円) 9/1～4クオーレ祭り PRチラシ



### (4) 地域振興・観光振興による誘客促進支援

#### ①長岡まつり平和祭(8/1)

■3年ぶりに大手通周辺で開催。ハーレーダビッドソン、バントワーリング、消防音楽隊のパレードのほか、悠久太鼓、センバツ大民踊流し、越後長岡慰霊神輿渡御が会場を盛り上げた。来場者数35,000名



8/1 平和祭 センバツ大民踊流し

#### ②第38回 長岡雪しか祭り(2/18、19)

■雪を活用した家族で楽しめる冬のイベントとして、コロナ禍前の行事内容に加えて、新たに若者を中心とした市民団体とも連携して開催。来場者数29,000名(2日間)



2/18・19 雪しか祭り スノー滑り台

#### ③映画「峠 最後のサムライ」公開記念講演会(6/1)

■映画「峠 最後のサムライ」公開を記念して、講師に東進ハイスクール・東進衛星予備校現代文講師、林修氏を招き、河井継之助に関する様々なお話をいただいた。

参加人数650名

### (5) 人材確保・育成支援事業

#### ①高校進路指導担当者と企業との情報交換会(6/13)

■若者の地元定着に向けて高校進路指導担当者と、令和5年3月高卒新規採用予定事業所の情報交換をハイブ長岡で実施。

参加高校14校、💡企業55社(40社)



6/13 情報交換会

#### ②人材育成プログラム2022 ～講演会・セミナー～

■企業経営、実務能力の向上をテーマに役立つセミナーを開催。

開催7回、💡受講者352名(10回開催、受講者200名)

■東京商工会議所との連携によるオンライン研修講座により、お得な会員価格でいつでも受講可能な環境を提供。受講者11名

#### ③10検定試験の実施

■筆記試験：日商簿記検定566名、日商珠算検定232名が受験。

■ネット試験：9検定(日商簿記検定含む)855名

合計受験者数1,653名(1,700名)



4/21 インボイスセミナー

## 2. 新事業等の取組みに対する支援

### (1) 新たな生活様式:ニューノーマル普及事業

#### ①SDGs 勉強会

■地域企業へのSDGs普及促進に向けてコアメンバー会議を設置。当所SDGs宣言を策定した。会議5回、勉強会3回

#### ②デジタルトランスフォーメーション(DX)研究会

■コアメンバー会議3回、勉強会2回

■長岡市EC活用販売促進協議会に参画。11/30 楽天市場内に長岡市公式ショップ「丸ごとながおか」を開設。出品事業所数65、掲載アイテム数296(令和5年3月末現在)

■長岡市デジタル地域通貨協議会に参画。

11/24から「ながおかベイ」運用開始。取扱店数131(令和5年3月末現在)



長岡商工会議所SDGs宣言

### (2) 中小・小規模企業のデジタル化対応支援

#### ①デジタル化トライアル事業

■「デジタル診断」を実施し、自社の現状把握と課題発掘を行った。診断企業13件(診断企業:30件)

#### ②デジタル化サポート事業

■経営課題の解決に向けたデジタルツール導入に対して、ITベンダーによる支援を行った。助成件数5件(助成件数:50件)

## 3. 会員相互の交流と連携の拡大

### (1) エリアプロジェクト Part10

■会議所事業の参加機会の増加と組織の活性化を目的に職員25名が企業訪問活動を実施。延べ4,794事業所

■ブロック別交流会は、東西南北のブロック別に交流会を開催。参加者231名(400名)



3/8 北ブロック交流会

### (2) 会員交流

#### ①2022 会員交流大会(中止)

■新型コロナウイルス感染症拡大と参加者の健康・安全を考慮し、3年連続取り止め。

#### ②会員親善ゴルフ大会(春6/14、秋9/10)

■会員相互の交流と連携の拡大を目指し、春・秋のゴルフ大会を開催。

参加者 春165名、秋125名、計290名(200名)

#### ③令和5年新年会(1/5)

■定員を400名に限定(1社1名)して、感染防止対策を徹底したうえで、式典と祝賀会を開催。参加者431名(600名)

### (3) 小規模企業振興委員活動

■地域・業界動向の情報交換のため連絡会議を4回開催。地域動向把握件数180件(180件)、相談対応1件

### (4) 青年部

■「Let's climb!! ~山頂を目指して一歩一歩、歩を進めよう~」をスローガンに、青年経済人としてのスキルアップや長岡経済の活性化に向けた活動を展開。会員数290名(300社)

### (5) 女性会

■「当たり前を磨こう」をテーマに、ビジネス活用にむけたZoom講座や、女性会メンバーを講師としたセミナーや異業種交流等を通じて相互研鑽に励んだ。会員数31名(50社)



4/20 青年部「総会・決起交流会」



9/8 女性会「伝筆ミニセミナー」



9/10 ゴルフ大会「表彰式」

## 4. 組織・財政基盤の維持・強化

### (1) 共済制度の加入促進キャンペーン

■「春季共済キャンペーン」(5/1~6/30)全国商工会議所Dグループで第8位。

年換算保険料(アクサ生命保険)2,687万円(2,500万円)

■「秋季共済キャンペーン」(10/1~11/30)全国商工会議所Dグループで第9位。

年換算保険料(アクサ生命保険)2,262万円(2,500万円)

### (2) 会員増強運動

■役員・議員、事務局が一体となった募集活動を展開。

新入会156事業所(年間100事業所) <新入会156 - 脱会78 = 純増78>



令和3年度新会員募集で24件を勧誘した青年部を表彰(6/10 通常議員総会)

### (3) 会員サービス事業

①永年勤続従業員表彰 延べ121事業所、459名

②会員継続表彰 10年57事業所、20年20事業所、40年1事業所

③2023 長岡商工会議所カレンダーの発行 会員事業所と関係機関に配布

2023カレンダー:  
「長岡火花」を紹介したデザイン



### (4) 部会

■部会員の交流と連携の促進を目的に勉強会、視察会を開催。11部会合計で延べ1,075名が参加(700名)



7/12 繊維衣料部会視察会  
株式会社ウメダニット



9/1 機械・電機部会視察会  
株式会社遠藤製作所



9/9 生活用品部会勉強会  
ネクストミーツ株式会社



9/27 運輸・交通部会視察会  
JR貨物駅

### (5) 委員会

■地域・まちづくり、小規模事業者経営改善資金融資、ゴルフ大会運営、表彰委員会の各委員会を開催。計25回

■委員会を11/1付で、総務、地域活性化、中小企業、産業イノベーションの4つに再編。計5回

### (6) 長岡経済・産業連携会議

■業界団体・金融機関及び行政との情報交換を目的に毎月開催。10回(11回)

### (7) 組織運営会議

■正副会頭会議20回、常議員会8回、通常議員総会2回、臨時議員総会2回、監査会2回

### (8) 経営・経済情報発信事業

①「会報 長岡商工会議所」の発行(月1回15日発行)

②公式ホームページ・フェイスブックページ(「いいね」登録者数750件)

③FMながおか「長岡商工会議所からのお知らせ」 火曜日の朝・夕配信

④ながおか情報便 折込件数 延べ209件(年間120件) ※当所事業案内の折込みを除く

■令和4年度はまとめ割サービスを行った。利用事業所8件

⑤経営支援等の各種施策PR

⑥事業所調査

■商工会議所法に基づき地区内事業所の状況を把握するため実施。回答率51.0%(50%)

■市内企業・地域の景気動向を把握する目的で定期的実施。

回答率:景況調査96.4%(70%)、L O B O調査99.0%(70%)、市内景況調査64.2%(70%)



⑦新型コロナウイルス感染症対策の情報配信

■当所・国・県・市等の支援制度や関連情報を全会員にFAX配信。vol.30~32 計3回

### (9) 「会議室」利用者の新規開拓

■新規利用者 41件(10件)

<内訳> 会員の有無 会員10・非会員31、エリア 長岡市12・新潟市6・三条市1・見附市1・柏崎市2・県外19

## 5. 市街地再開発事業

### (1) 大手通坂之上町地区市街地再開発事業に伴う「産業連携・協働拠点」構想の推進

■4/26にA-2街区とB街区を一括して建物管理を行う委託業者の公募案内を全会員に送付し、8/8に管理会社を決定した。

■8/26に再開発事業の地区全体の名称を「米百俵プレイス」、棟名称をA-1街区「プレミスト大手通」、A-2街区「米百俵プレイス西館」、B街区「米百俵プレイス東館」、C街区「米百俵プレイス北館」に決定した。

## 6. 関係機関との連携等

### (1) 参画団体

①NaDeC 構想推進コンソーシアム

②長岡市中心市街地活性化協議会

③長岡IoT推進ラボ

### (2) 組織運営の支援

①NPO 法人長岡産業活性化協会 N A Z E

②ながおか・若者・しごと機構

③(一社)長岡観光コンベンション協会